

一般質問

発言者 大 浦 真由美

言 の 要 旨

1 高松市の防災について

- (1) 今回の派遣で得られた知見は何か、また、その知見や課題を庁内で共有・検証し、
今後の南海トラフ地震への備えに具体的に反映する考え
- (2) 災害時に情報過疎に陥りやすい外国人への情報共有の在り方
- (3) アンダーパスの冠水対策等
 - ① 本市が実施しているアンダーパスの冠水対策や、監視体制の現状
 - ② エアー遮断機などの新たな安全対策の導入も含め、今後どのようにアンダーパスの冠水対策の実効性を高めていくのか。
- (4) 井戸の活用
 - ① 善意の井戸と災害時等応急用井戸の、登録窓口や情報管理の一元化
 - ② 平時からの井戸の状況把握と必要に応じた支援の検討

2 外国人住民との共生に向けた庁内の推進体制について

外国人対応に係る市内連絡会議を活用し、外国人住民への支援を推進する考え